対象施設							
水道	取水施設	導水施設	浄水施設	送配水施設	給水装置	その他（　　）
下水道	汚水処理施設	汚泥処理施設	ポンプ場施設	管路施設		

目的			
点検調査	劣化予測	施設情報の管理・活用	その他（　　）

要素技術										
人工衛星	AI	ビッグデータ解析	IoT	センサー	ロボット	ドローン	TVカメラ	スマートメーター	その他（　　）

地上・地下インフラ3Dマップ

ジオ・サーチ株式会社

技術評価等の実績

- NETIS登録番号：KT-180111-VE
- 水道技術研究センター 水道における新技術事例集 Aqua-LIST掲載

受賞実績

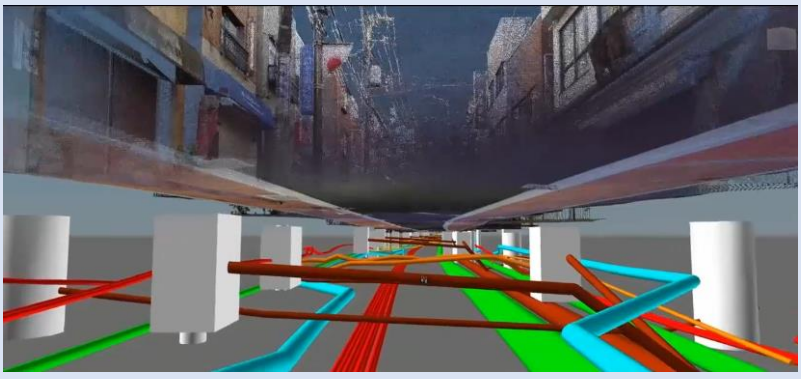
- インフラメンテナンス大賞　防衛省　特別賞
- 世界発信コンペティション　東京都ベンチャー技術特別賞
- 令和5年度　青森県　優良建設関連業務表彰
- 大田区中小企業新製品・新技術コンクール 優秀賞

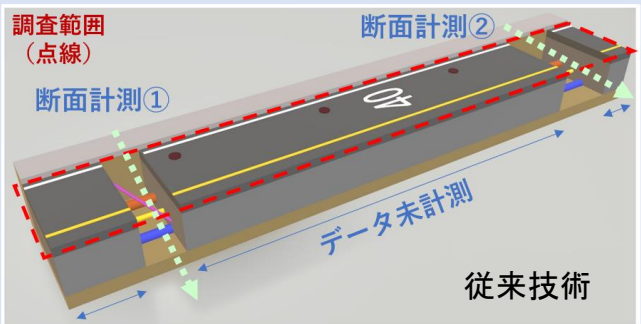
PRポイント

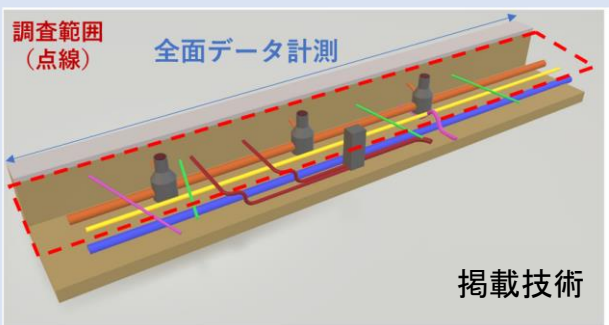
- 上下水道管の埋設位置を非開削で三次元的に可視化しメンテナンスを効率化します！
- 位置精度±10cm程度、検知率80%以上の事例を確認しています！
- CADやGIS、クラウドシステムなど一元管理システムへの統合も可能です！

【技術の概要】

- 本技術は、高解像度の地中レーダを用いた非破壊探査技術です
- 縦断・横断・平面の三次元データを生成することができ、地下埋設管の位置を正確に把握することが可能です
- 地上と地下の3Dデータ統合により、高い現地再現性を有しています
- 従来の断面計測では把握できなかった管の立ち上がり・屈折等の変化点も正確に把握します







【技術の適用条件・範囲】

- 車両または手押し式の探査装置走行可能な範囲を対象とします
- 地下水位の影響により探査できない場合がございます

【コスト】

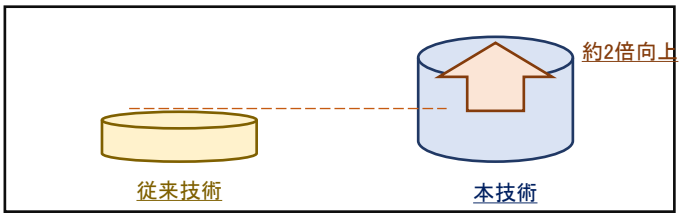
試算条件	条件に応じてお見積りいたします
イニシャルコスト	–
ランニングコスト	–

【導入効果】

・埋設位置情報の正確性について本技術と台帳、シングルレーダを比較

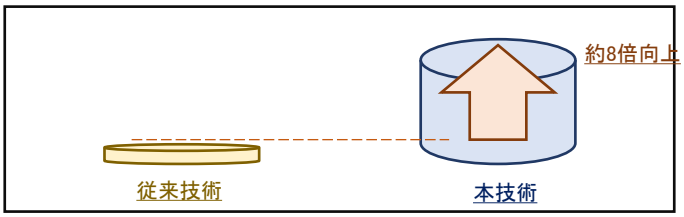
※ 試算条件は、上記コストの条件と同様とする。

埋設位置情報の正確性(台帳比)



従来技術（道路台帳）と比較し埋設管位置を約2倍以上正確に把握可能です。管路位置が不正確、不明なことによるメンテナンス課題に活用可能です。

埋設位置情報の正確性（シングルレーダ比）



従来技術（シングルレーダ技術）と比較し約8倍の密度でデータ取得を行うことにより、管路の変化点も含めた正確な把握が可能になりました。（従来手法が調査範囲の約12.5%をデータ取得し全体を推測することに対し本技術は全面100%をデータ取得）

【導入実績】

令和7年9月末時点で15事業者へ導入

導入先	導入範囲	導入年度
A市水道局（東北地方）	1700㎡	R3年度
B市水道局（関東地方）	2600㎡	R3年度
C市水道局（近畿地方）	300㎡	R5年度
D市下水道局（中国地方）	800㎡	R4年度

導入事業者からのコメント ： E市水道局 他

・設計施工の効率化と工事の安全性向上にもつながります
・業務の効率化や働き方改革に通じる。局全体の設備の維持管理に貢献できます

特許取得状況	➢ 登録番号：第6824548号（登録日：令和3年1月15日）
その他	
技術に関するHPリンク	https://www.geosearch.co.jp/service/02.php

問合せ先	所属	企画営業本部
	所在地	〒144-0051　東京都大田区西蒲田7-37-10　グリーンプレイス蒲田ビル10階
	電話番号/E-mail	03-5710-0200/dx-kikaku@geosearch.co.jp